

調 査 票
（日本語）

大分県外国人意識調査 ~アンケートご協力 のお願い~

このアンケート調査は、大分県がしています。

大分県では、日本人と外国人が互いの文化を大切にし、暮らしやすい、まちを作っていきます。

この調査は、皆さんの意見や困っていることを聞きます。そして、これからの大分県の仕事に活かします。お答えは、もっと住みやすい大分県にするために、使います。

今回は、機械が自動的に、大分県に住んでいる外国人の中から3千人を選びました。

忙しいかもしれませんが、この調査に協力してください。

2025年7月

大分県

書くときの注意

- この調査は、出入国管理とは関係ありません。
- あなたが答えたことはわからないようにします。個々の調査票の結果や内容回答が、あなたの許可なく、他に知られることはありません。
- 「日本語（読み仮名あり）」「英語」「中国語」「ベトナム語」「インドネシア語」「ミャンマー語」の6種類が入っています。1種類を選んで、答えてください。
- 封筒に名前が書いてある人が、必ず答えてください。
- 答えを選んで、○で囲んでください。
- 質問によって、○で囲む数が違います。気をつけてください。
- 答えを書いた「調査票」は **2025年7月31日（木曜日）** までに、一緒に送った封筒に入れて、郵便ポストに入れてください。（封筒に切手を貼ったり、名前や住所を書く必要はありません。）

《質問がある人はここに聞いてください》

〇〇（受託者）

担当者：

TEL： （日本語・英語のみ）※受付時間：月曜日～金曜日 10時～17時まで

※日本語・英語以外の言葉を使う人はE-mail やFAXで質問を送ってください。

E-mail：

FAX：

大分県外国人意識調査 調査票イメージ

あなたについて

問1 あなたの性別は、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

1. 男	2. 女
------	------

問2 あなたの年齢は、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

1. 29歳以下	3. 40歳～49歳	5. 60歳～69歳	7. 80歳以上
2. 30歳～39歳	4. 50歳～59歳	6. 70歳～79歳	

問3 あなたが住んでいる市町村は、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

1. 大分市	7. 津久見市	13. 由布市
2. 別府市	8. 竹田市	14. 国東市
3. 中津市	9. 豊後高田市	15. 姫島村
4. 日田市	10. 杵築市	16. 日出町
5. 佐伯市	11. 宇佐市	17. 九重町
6. 臼杵市	12. 豊後大野市	18. 玖珠町

問4 あなたの国籍・地域は、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

1. ベトナム	7. ネパール	13. モンゴル
2. インドネシア	8. スリランカ	14. インド
3. ミャンマー	9. カンボジア	15. 台湾
4. 中国	10. タイ	16. 朝鮮
5. フィリピン	11. アメリカ合衆国	17. その他(国籍・地域記入: _____)
6. 韓国	12. バングラディシュ	

※順番は R6. 12 月末時点での大分県内の在留数の多い順

問5 あなたの今の資格在留は、次のどれですか。また、あなたが初めて日本に来たとき、または生まれたときの資格在留は次のどれですか。(以下の回答欄にそれぞれ番号選択肢を 1 つだけ記入)

1. 永住者	9. 高度専門職
2. 特別永住者	10. 技能実習
3. 日本人の配偶者等	11. 企業内転勤
4. 家族滞在	12. 技能
5. 定住者	13. 特定活動
6. 永住者の配偶者等	14. 教育
7. 留学	15. 経営・管理
8. 技術・人文知識・国際業務	16. その他(資格記入: _____)

いま ざいりゅうしかく
①今の資格在留 ➡

はじ にほん き う ざいりゅうしかく
②初めて日本に来たとき、または生まれたときの資格在留

回答欄 (選択肢番号を1つだけ)

①

②

とい にほん す
問6 あなたは日本にいつごろから住んでいますか。(○は 1つだけ)

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| 1. 1945 年以前 | 5. 1976～1985 年 | 9. 2011～2015 年 |
| 2. 1946～1955 年 | 6. 1986～1995 年 | 10. 2016～2020 年 |
| 3. 1956～1965 年 | 7. 1996～2005 年 | 11. 2021 年以降 |
| 4. 1966～1975 年 | 8. 2006～2010 年 | |

とい おおいたけん す
問7 あなたは大大分県にいつごろから住んでいますか。(○は 1つだけ)

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| 1. 1945 年以前 | 5. 1976～1985 年 | 9. 2011～2015 年 |
| 2. 1946～1955 年 | 6. 1986～1995 年 | 10. 2016～2020 年 |
| 3. 1956～1965 年 | 7. 1996～2005 年 | 11. 2021 年以降 |
| 4. 1966～1975 年 | 8. 2006～2010 年 | |

とい かてい かぞくこうせい つぎ
問8 あなたのご家庭の構成家族は、次のどれですか。(○は 1つだけ)

- | | | |
|-----------|-------------|---------------------|
| 1. ひとり暮らし | 4. 母親と子 | 7. 祖父母と母親と子 |
| 2. 夫婦だけ | 5. 父親と子 | 8. 祖父母と父親と子 |
| 3. 父母と子 | 6. 祖父母と父母と子 | 9. その他(具体的に: _____) |

とい おも しょくぎょう つぎ
問9 あなたの主な職業は、次のどれですか。(○は 1つだけ)

1. 自営業(農林漁業、商工サービス業、自由業の自営業主および家族従業者)
2. 管理職(会社の部長級以上など)
3. 専門技術職(勤務医師、研究所研究員、技師など)
4. 事務職(事務職、営業職、教員など)
5. 現業職(生産工程、販売・サービス業、運転手、保安職などの従事者)
6. 主婦・主夫
7. 学生
8. 無職
9. その他(具体的に: _____)

とい げんざい す つぎ
問10 あなたの現在のお住まいは、次のどれですか。(○は 1つだけ)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 持ち家(一戸建て) | 6. 社宅・社員寮 |
| 2. 持ち家(マンション・共同住宅) | 7. 学生寮 |
| 3. 借家(一戸建て) | 8. その他(具体的に: _____) |
| 4. 借家(県営・市営・公団など公営の共同住宅) | 9. わからない |
| 5. 借家(民間アパート・民間賃貸マンション) | |

2. ことばについて

問11 あなたは日本語以外で会話日常のできる言語はありますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------|-----------|-----------------------|
| 1. 英語 | 5. ポルトガル語 | 9. インドネシア語 |
| 2. 中国語 | 6. タガログ語 | 10. タイ語 |
| 3. 韓国語 | 7. ベトナム語 | 11. その他(言語名記入: _____) |
| 4. スペイン語 | 8. ネパール語 | 12. 特にない |

問12 あなたは現在、日本語を学んでいますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 学んでいる(問 13 へ) | 2. 学んでいない(問 14 へ) |
|------------------|-------------------|

問13 問12 で 1 に回答した人(現在、日本語を学んでいる人)にお聞きます。あなたは日本語をどのような方法で学んでいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 自分で勉強している | 5. ボランティアの地域日本語教室に通っている |
| 2. 家族に教えてもらっている | 6. 語学学校(日本語学校)に通っている |
| 3. 日本人の知人・友人に教えてもらっている | 7. その他(具体的に: _____) |
| 4. 通っている大学や学校で学んでいる | |

問14 あなたは初めて日本に来たとき、日本語はどれくらいのレベルでしたか。(A～D それぞれについて、1～4 に○は 1 つだけ)

	よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
A 話す	1	2	3	4
B 読む	1	2	3	4
C 書く	1	2	3	4
D 聞く	1	2	3	4

問15 あなたは今、どのくらい日本語ができますか。(A～D それぞれについて、1～4 に○は 1 つだけ)

	よくできる	まあまあできる	あまりできない	できない
A 話す	1	2	3	4
B 読む	1	2	3	4
C 書く	1	2	3	4
D 聞く	1	2	3	4

問16 あなたは今後、日本語を学びたいと思いますか。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. 積極的に学びたい | 3. 無料なら学びたい | 5. 学びたくない |
| 2. 機会があれば学びたい | 4. あまり学びたくない | 6. 学ぶ必要がない |

問17 あなたは日本語を学ぶとしたら、どのようなところで学びたいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 費用が高くてもしっかりと学べる学校 | 5. 親子で日本語を学べる教室や学校 |
| 2. 費用が安い公的機関やボランティアの教室 | 6. 子どもを預かるサービスのある教室や学校 |
| 3. 無料で学べる教室や学校 | 7. その他(具体的に: _____) |
| 4. 自宅や勤務先から近い教室 | |

3. 情報の入手方法について

とい せいかつ ひつよう じょうほう にゆうしゅ

問18 あなたは生活に必要な情報をどのように入手していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1. インターネット | 9. 日本人の友人・知人 |
| 2. 新聞・雑誌 | 10. 同じ国出身の友人・知人 |
| 3. テレビ | 11. ボランティア団体 |
| 4. ラジオ | 12. 大使館・領事館 |
| 5. 行政の窓口・広報紙(国・県・市・区 など) | 13. 家族 |
| 6. 公民館や地域住民など | 14. 宗教団体 |
| 7. おおいた国際交流プラザの窓口
(大分県外国人総合相談センター)・広報誌 | 15. その他
(具体的に: _____) |
| 8. 会社や学校 | 16. 入手する方法がない |

とい じょうほう にゆうしゅ

問19 あなたは県や市町村からの情報をどのように入手していますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 県や市町村のホームページ |
| 2. おおいた国際交流プラザのホームページ |
| 3. 県や市町村が発行する情報誌 |
| 4. おおいた国際交流プラザが発行する広報紙「大分県外国人総合相談センター・おおいた国際交流プラザ」 |
| 5. ラジオ |
| 6. Facebook やX |
| 7. 県や市町村の窓口 |
| 8. おおいた国際交流プラザの窓口(大分県外国人総合相談センター) |
| 9. 日本人の友人・知人 |
| 10. 同じ国出身の友人・知人 |
| 11. ボランティア団体 |
| 12. 家族 |
| 13. その他(具体的に: _____) |
| 14. 入手する方法がない |

とい せいかつ ひつよう じょうほう おも げんご にゆうしゅ

問20 あなたは生活に必要な情報を主にどの言語で入手していますか。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|--------|-------|---------------------|
| 1. 日本語 | 2. 母語 | 3. その他(具体的に: _____) |
|--------|-------|---------------------|

4. 生活の満足度や困っていることについて

とい げんざい せいかつ まんぞく

問21 あなたは現在の生活に満足していますか。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 3. どちらともいえない | 5. 不満がある |
| 2. やや満足している | 4. やや不満がある | 6. わからない |

とい おおいたけん せいかつ こま しんぱい
問22 あなたは大分県での生活で、困っていることや心配なことはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 日本語の不自由さ | 13. 結婚・離婚(具体的に:_____) |
| 2. 母語の情報の少なさ | 14. 自分の意見の市役所・区役所への伝え方 |
| 3. 外国語の表示の少なさ | 15. DV(配偶者等からの暴力) |
| 4. 住まいさがし | 16. 仕事さがし |
| 5. 行政の窓口で外国語が通じない | 17. 職場での仕事、人間関係 |
| 6. 病気になった時の対応・病院で外国語が通じない | 18. 在留資格の手続き |
| 7. 税金(具体的に:_____) | 19. 災害時・緊急時の対応 |
| 8. 年金(具体的に:_____) | 20. 警察の連絡先など犯罪に対する対応 |
| 9. 介護・福祉サービスの利用 | 21. 近所でのつきあい |
| 10. 出産・育児 | 22. 自分または家族の健康 |
| 11. 子どもの教育 | 23. その他(具体的に:_____) |
| 12. ごみの出し方 | 24. 特にない |

とい おおいた せいかつ こま しんぱい そうだん
問23 あなたは大分での生活で、困っていることや心配なことがあったときはどこに相談しますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 行政の相談窓口(国・県・市・区 など) | 6. 同じ国出身の友人・知人 |
| 2. おおいた国際交流プラザの窓口
(大分県外国人総合相談センター) | 7. ボランティア団体 |
| 3. 会社の人、学校や寮の先生・職員 | 8. 大使館・領事館 |
| 4. 近所に住む日本人 | 9. 家族 |
| 5. 日本人の友人・知人 | 10. その他(具体的に:_____) |
| | 11. 相談する相手がいない |

とい たよ ほらんてい あだんたい おな くにしゅっしんしゃ だんたい おし
問24 あなたが頼りにしているボランティア団体か同じ出身者国の団体があれば教えてください。

--

とい しんらい そうだん ゆうじん
問25 あなたには、信頼して相談できる友人がいますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. いる(問 26 へ) | 2. いない(問 27 へ) |
|---------------|----------------|

とい とい かいとう ひと き ゆうじん つぎ
問26 問25 で、「1. いる」に回答した人にお聞きします。その友人は次のどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 日本人の友人 | 3. 日本人以外・同じ国出身以外の友人 |
| 2. 同じ国出身の友人 | 4. その他(具体的に:_____) |

5. 子育て・教育について

問27 あなたには 0歳～5歳のお子さんがいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. いる(日本の保育所か幼稚園に通っている) | 3. いる(日本にいない) |
| 2. いる(日本にいますが、保育所や幼稚園には通っていない) | 4. 0歳～5歳の子どもはいない |

問28 あなたには 6歳～14歳のお子さんがいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|------------|
| 1. いる(日本の小学校か中学校に通っている) | } (問 29 ～) |
| 2. いる(日本の外国人学校などに通っている) | |
| 3. いる(日本にいますが、小学校や中学校には通っていない)(問 30 ～) | |
| 4. いる(日本にいない)(問 32 ～) | |
| 5. 6歳～14歳の子どもはいない(問 33 ～) | |

問29 問28で「1.いる(日本の小学校か中学校に通っている)」か「2.いる(日本の学校外国人などに通っている)」に回答した人にお聞きします。あなたはお子さんが中学校を卒業したあと、どのような進路に進ませたいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 日本語に不安がなく、日本の高校に通学させたい | 4. 母国に帰国させて、母国の学校に通学させたい |
| 2. 日本語に不安があるが、日本の高校に通学させたい | 5. 進学させない |
| 3. 日本の外国人学校などに通学させたい | 6. その他 |
| (具体的に: _____) | |

問30 問28で「3.いる(日本にいますが、小学校や中学校には通っていない)」に回答した人にお聞きします。あなたのお子さんが学校に通っていないのはなぜですか。(○はいくつでも)

※日本では、すべての子どもは6歳になった次の4月から小学校(6年間)、中学校(3年間)に通います。

外国籍の子どもも、無料で、学校に通うことができます。

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 子どもが行きたがらないから | 5. いじめや差別が心配だから |
| 2. 子どもは日本語がわからないから | 6. 日本の教育は自分の子どもには合わないと思うから |
| 3. お金がないから | 7. 日本に長く住むつもりはないから |
| 4. 学校に入る手続きがわからないから | 8. その他(具体的に: _____) |

問31 問28で「1.いる(日本の小学校か中学校に通っている)」か「2.いる(日本の学校外国人などに通っている)」か「3.いる(日本にいますが、小学校や中学校には通っていない)」に回答した人にお聞きします。あなたのお子さんは日本語がどのぐらいできますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------------------|----------------------|
| 1. 日本語での授業を十分理解できる | 3. 日常生活で、ときどき困ることがある |
| 2. 日本語での授業を受けるのは難しいが、日常生活ではあまり困らない | 4. ほとんどできない |
| | 5. どのぐらいできるかわからない |

とい さい さい こ ひと き こ そだ こ きょういく しえん
問32 0歳～14歳のお子さんがある人にお聞きます。あなたは子育てや子どもの教育について、どんな支援があったら

おも
よいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 子育てや子どもの教育について相談する場
2. 親子で地域の友人と交流できる場
3. 区役所や市役所での手続きのサポート(相談・通訳・同行など)
4. 幼稚園・保育所・学校での子どもの様子を知るためのサポート
5. 健康診断や医療相談のサポート(相談・通訳・同行など)
6. 子どもの居場所づくり(放課後や休日等に子どもが安心して過ごせる場所など)
7. 子どもへの母語による教科学習サポート
8. 子どもへの日本語学習サポート
9. 子どもへの日本語による教科学習サポート
10. 学校や行政からのお知らせや書類を理解するためのサポート
11. その他(具体的に: _____)
12. 特に支援はいらない

とい となりきんじょ あ
問33 あなたは近所隣の人とどのようなつき合いをしていますか。(〇は 1 つだけ)

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1. 顔もよく知らない | 4. 一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている |
| 2. 道で会えば挨拶ぐらいする | 5. 困った時、相談したり助け合ったりする |
| 3. たまに立ち話をする | |

とい となりきんじょ あ かん
問34 あなたは近所隣の人とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は 1 つだけ)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 互いに干渉しあわず、暮らしやすい | 3. 親密な人間関係があって、暮らしやすい |
| 2. 人間関係が薄く、さびしい | 4. 人間関係が濃密で、わずらわしい |

とい おおい た す りゆう なん
問35 あなたが**大分**に住む理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 勤務先や学校が市内である | 4. 同じ国の出身者が多く住んでいる |
| 2. 配偶者や家族が住んでいる | 5. その他(具体的に: _____) |
| 3. 親戚や知人が住んでいる | |

とい こんご にほん おおい たけん す つづ かんが
問36 あなたは今後も日本または大分県に住み続けたいと考 えていますか。(〇は 1 つだけ)

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 大分県に住み続けたい | 3. 日本には住み続けたくない |
| 2. 日本には住み続けたいが、大分県には住み続けたくない | 4. わからない |

問37 仮に、あなたが今のお住まいから転居するとしたら、新しいお住まいの周辺の環境で、特に重視するのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 交通・通勤の便利さ	8. 飲食やショッピングの便利さ
2. ふだん買い物をする場所の近さ	9. 近所づきあいのしやすさ
3. 病院・医院の近さ	10. まちなみなどの景観の良さ
4. 防災・防犯などの安心さ	11. 学校、図書館など教育・学習環境の良さ
5. 緑や自然やオープンスペースの豊かさ	12. 遊びや余暇活動の便利さ
6. 周辺の静かさ	13. 文化・芸術施設の充実度
7. 安心して子どもを遊ばせることができるなど子育て環境の良さ	14. その他 (具体的に: _____)

問38 あなたが防災について知っているのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 消火器の使い方	7. 避難するときに持っていけるように、保存食や水を準備しておいた方がよい
2. 消防の電話番号	8. 地震で家具が倒れないように、壁に固定しておいた方がよい
3. 建物の避難口の位置	9. 地域ごとに毎年防災訓練を行っている
4. 区役所で情報(家族の安否や被害状況)が入手できる	10. 家族との連絡方法や集合場所を決めておいた方がよい
5. 家族の安否を確認する方法として、NTT 災害用伝言ダイヤル(171)や携帯電話の災害用伝言板を使うことができる	11. 緊急連絡先の情報を持ち歩いた方がよい
6. 地域防災拠点(自宅が使えなくなったときなどに避難する場所)で水や食料品がもらえる	12. どれも知らない

問39 あなたは大地震が起こった場合に避難する、次の場所について知っていますか。(〇はそれぞれ 1 つだけ)

(1) 地域防災拠点(自宅が使えなくなったときなどに避難する場所)

1. 知っているし、場所もわかっている 2. 知っているが、場所はわからない 3. 知らない

(2) 避難広域場所(地震による大火災が発生したときに、一時的に避難する場所)

1. 知っているし、場所もわかっている 2. 知っているが、場所はわからない 3. 知らない

問40 あなたは日頃から、災害への備えを何かしていますか。(〇はいくつでも)

1. 携帯ラジオ、懐中電灯などを準備している	8. 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備している
2. 食糧や飲料水を準備している	9. 日用品(衣料品、救急セット、医薬品など)をすぐ持ち出せるように準備している
3. 消火器を準備している	10. 建物の耐震対策をしている
4. 近くの学校や公園など、避難する場所を決めている	11. 防災訓練に参加している
5. いつも風呂に水をためおきしている	12. その他(具体的に: _____)
6. 家具や冷蔵庫を固定し、転倒を防止している	13. 特に何もしていない
7. 家族との連絡方法などを決めている	

8. 外国人支援サービスについて

問41 あなたは区役所などの窓口行政で、困ったことはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| 1. 外国語の案内表示がなくて迷った | 5. 職員に適切な説明をしてもらえず、十分に理解できなかった |
| 2. ことばが通じなかった | 6. その他(具体的に: _____) |
| 3. 手続きがわからなかった | 7. 特に困ったことはない |
| 4. 書類が日本語で、書き方がわからなかった | |

問42 大分県、おおいた国際交流プラザなどでは、様々な外国人支援サービスを提供しています。あなたはこれらのサービスを知っていますか。また、利用したことがありますか。(A～H それぞれで、1つ「〇」をしてください)

	利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない
A 市町村の窓口での通訳・生活情報の提供	1	2	3
B 国際交流プラザでの生活情報の提供・相談の実施	1	2	3
C 通訳の派遣	1	2	3
D 医療・病院の外国人支援	1	2	3
E 地域日本語教室の開催	1	2	3
F 防災についての外国人支援	1	2	3
G 外国人のための子育て支援	1	2	3
H 日本人との交流活動の支援や開催	1	2	3

(問43 へ)

(問44 へ)

問43 問42 で、「利用したことがある」に回答した人にお聞きします。あなたは利用したサービスに満足していますか。

(A～H それぞれについて、1～4 に〇は 1 つだけ)

	非常に満足	やや満足	やや不満	非常に不満
A 市町村の窓口での通訳・生活情報の提供	1	2	3	4
B 国際交流プラザでの生活情報の提供・相談の実施	1	2	3	4
C 通訳の派遣	1	2	3	4
D 医療・病院の外国人支援	1	2	3	4
E 地域日本語教室の開催	1	2	3	4
F 防災についての外国人支援	1	2	3	4
G 外国人のための子育て支援	1	2	3	4
H 日本人との交流活動の支援や開催	1	2	3	4

とい がいこくじんしえん さーびす りよう ひと ふく ぜんいん き
問44 外国人支援サービスを利用していない人を含めて全員にお聞きます。

い か さーびす じゅうよう おも
あなたは以下のサービスが重要だと思いますか。(A～H それぞれについて、1～4 に○は 1 つだけ)

	ひじょう 非常に重要	やや重要	あまり 重要でない	全く 重要でない
A 市町村の窓口での通訳・生活情報の提供	1	2	3	4
B 国際交流プラザでの生活情報の提供・相談の実施	1	2	3	4
C 通訳の派遣	1	2	3	4
D 医療・病院の外国人支援	1	2	3	4
E 地域日本語教室の開催	1	2	3	4
F 防災についての外国人支援	1	2	3	4
G 外国人のための子育て支援	1	2	3	4
H 日本人との交流活動の支援や開催	1	2	3	4

9. 多文化共生について

おおいたけん し ない にほんじん がいこくじん たが ぶんか そんちよう く かつどう たぶん かきようせい すいしん
大分県では、市内の人日本と外国人が互いの文化を尊重し、暮らしやすく活動しやすい、多文化共生のまちづくりを推進しています。

とい おおいた がいこくじん く なに ひつよう おも
問45 あなたは大分を外国人にとって暮らしやすいまちにするために何が必要だと思いますか。

(○は 5 つまで)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 在住外国人に対する支援体制の充実・強化 | 7. 外国人が日本語や日本文化を学ぶ機会を充実させる |
| 2. 相談窓口での国際サービス員の充実など外国語での相談体制を充実させる | 8. 日本人の外国語学習を支援する |
| 3. ホームページの充実など外国語での生活情報の提供を充実させる | 9. 外国人と日本人が交流する機会を増やす |
| 4. 外国語の案内表示を増やす | 10. 日本人の異文化理解を進める |
| 5. 外国人の意見を行政に活かすためのしくみ | 11. 美術館や音楽ホールなどの文化・芸術施設での外国語対応の充実 |
| 6. 外国人の子育てや子どもの教育を支援する | 12. その他(具体的に: _____) |

とい たぶんかきょうせい すす ち い き にほんじん じゅうみん たい い か のぞ
 問46「共生多文化のまちづくり」を進めていくにあたって、あなたは地域の人日本の住民に対して、以下のことを望みますか。(A～E それぞれについて、1～4に○は 1つだけ)

	おおいに 望む	どちらかといえ ば望む	どちらかといえ ば望まない	望まない
A 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる	1	2	3	4
B 日頃から、外国人の住民と言葉をかわす	1	2	3	4
C 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する	1	2	3	4
D 外国語を習得するように努める	1	2	3	4
E 地域の外国人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加する	1	2	3	4

とい たぶん かきょうせい すす い か ていど おも
 問47「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、あなたは以下のことをどの程度したいと思いますか。(A～D それぞれについて、1～4に○は 1つだけ)

	おおいにし たい	機会があ ればしたい	あまりしたくな い	したくない
A 日本の文化、生活習慣を理解するようにつとめる	1	2	3	4
B 母国の言葉、文化を日本人の住民に紹介する	1	2	3	4
C 地域の日本人の住民との交流会など、国際交流の行事に参加する	1	2	3	4
D 相談窓口等での通訳や翻訳のボランティア	1	2	3	4

とい おも ちいきかつどう つぎ
 問48 あなたがやってみたいと思う活動地域は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

1. 言語を教える	7. 外国につながる子どもの支援
2. 通訳・翻訳をする	8. 子どもを預かったり面倒を見る
3. 勉強を教える	9. 高齢者や体の不自由な人の支援
4. スポーツを教える	10. 地域のイベントを企画する・手伝う
5. 外国の文化や習慣を教える	11. その他(具体的に: _____)
6. 日本に来たばかりの外国人の支援	12. 特にない

問49 さいごにおいたけんとく、にちじょうせいかつなかふべんかんにこま
最後に、大分県にぜひ取り組んでほしいこと、生活日常の中で不便に感じていること、困っていること、またそれ
いがいちょうさたいいけんじゅうきにゅう
以外でも、この調査に対するご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

あんけーと きょうりょく
アンケートはこれでおわりです。ご協力ありがとうございました。

このちょうさひょうを、どうふうへんしんようふうとういゆうびん7月31日（水曜日）までほすと
に入れてください（ふうとうきってはなまえじゅうしょかひつよう
封筒に切手を貼ったり、お名前やご所住を書く要必はありません）。